

別添 1

以下の開設計画を事前に提出しておいていただければ、
臨機の措置を希望された場合に迅速な処理が可能となります。

(例)

平成 年 月 日

北陸総合通信局長 殿

臨時災害放送局の開設計画について

当市・町・村においては、災害発生時に住民の方々に対して迅速に災害関係情報を提供することができるよう臨時災害放送局を開設するための関係者との体制が確立できましたので、別添のとおり「臨時災害放送局の開設計画」を提出します。

住 所

担 当

電 話

(別添)

臨時災害放送局の開設計画書(例)

提出年月日

免許主体	申請者名					
	担当部署					
	住所					
	連絡先	電話			FAX	
支援(運用)団体	団体名					
	担当部署					
	連絡先	電話			FAX	
放送予定区域	(シミュレーション結果などを別添)※					
放送事項						
希望する識別信号	※					
コミュニティ放送局の活用の有無		地域の既設コミュニティ放送局設備を活用		新規開設		
既設のコミュニティ放送局設備を活用して臨時災害放送局を開設する場合は、以下の送信諸元欄の内、「希望する空中線電力」欄のみ記載してください。新規開設を計画している場合は、想定する送信諸元を記載してください。						
送信所等	送信所(空中線を設置する場所)					
	送信所の海拔高、位置	m	経度	緯度		
	演奏所(アナウンスする場所)					
情報伝達手段	送信所が自治体でない場合の手段					
送信機等	送信機	免許主体で準備		借用予定先※		
	発射可能な周波数※	MHz ~		MHz		
	希望する空中線電力			W		
	空中線・給電線	免許主体で準備		借用予定先※		
	空中線の利得・偏波面※	利得		dBd	偏波面	(水平が基本ですが、特段の理由があれば垂直も可能です。)
	空中線の地上高			m		
無線従事者	給電線の長さ・損失	m	損失	dB		
	(第2級陸上無線技術士以上の資格)	免許主体で選任		支援による		

※ 可能な範囲でご記入ください。

以下は、北陸総合通信局の処理欄

臨機の措置の際に確認する事項

口頭申請年月日

希望する運用期間 ~

臨機の措置の際に指定・回答する事項

免許の可否					
免許の日			免許の有効期間		
識別信号					
周波数		MHz	空中線電力		W
放送時間					

進行管理

書面提出日

処理完了日